



木材保護塗料

# Scena

シェーナステイン

木の持つ親しみのある暖かさ



シェーナステインで  
木材の耐久性UP!

# ずっとやさしい、ずっと楽しい



風雨、紫外線、温度差、腐朽、そして虫害。

アウトドアに設置する木材は絶えず  
自然のストレスにさらされています。

シェーナステインは自然のストレスから  
木材をやさしく守ってあげる事で、  
木材本来の自然素材の心地よさを  
より長く素肌で実感できればと考えました。



## 使用方法

### 1. 塗る面の下地を十分に調整しましょう。

きれいに仕上がるかどうかは下地の調整にかかっています。

ヤニ、油汚れなどは塗料用シンナーで除去し、木材の汚れ、古い塗膜などはサンドペーパー（ペーパーブロックを使うと便利）を木目に沿ってかけ表面をなめらかにしておきます。

また、塗装は十分に乾燥した木材におこなって下さい。湿った木材に使用すると塗料の耐候性は著しく低下します。

※ペーパーブロック：ペーパーを巻き付ける物、木片で代用できます。

### 2. 使用前に缶を振って、よくかき混ぜましょう。

顔料が沈降しているので、あらかじめ棒などで攪拌し、缶を上下左右によく振って、うすめずに原液のままお使い下さい。

### 3. 試し塗りをしましょう。

特に木材自身の色調が濃い場合、淡い色を使用すると濃く仕上がります。  
あらかじめ目立たない箇所で試し塗りして下さい。

### 4. 塗り重ねは、前に塗った塗料がよく乾いてから塗りましょう。

塗る時は一度に厚く塗らないで、薄く2~3回塗り重ねた方がきれいに仕上がります。  
前の塗装が完全に乾かないうちに塗り重ねると、色むらができるたり乾きが遅くなります。  
指で押さえても指紋やへこみがつかない程度に乾かしてから重ね塗りすることが大切です。

# 木材であるために

塗装  
見本

## 特徴

### 1. 木材腐朽菌やカビをシャットアウト

防腐、防虫、防カビ効果に優れ、木材の美しさを最大限に生かした着色仕上げができます。

### 2. すぐれた耐候性

紫外線、雨、気温、大気汚染などの気象劣化因子から木材表面を守ります。

### 3. 高い浸透性、抜群の撥水性

含浸型塗料なので着色剤が木材中に浸透し木材の質感が失われません。



木材は自然素材、こまめなメンテナンスでいつまでも美しく快適に



●4ℓ、16ℓ  
ログハウス・デッキ・  
フェンス・遊具等の  
着色仕上げに



1 カラレス



2 メイプル



3 ナチュラル



4 レッドウッド



5 ウォルナット



6 リーフグリーン



7 チーク

※カラレスは日焼け止め効果がありません。  
※素材により仕上がりの色は違ってきますので、試し塗りして下さい。

## 塗装作業の ワンポイント!

### 1 天気のよい日に塗りましょう。

雨降りや湿気の多い日、寒い日などに塗装すると、なかなか乾かず仕上がりも悪くなります。できるだけ天気のよい日に、風通しを良くして塗るようにしましょう。

### 2 汚れてもよい服装で。

汚れを気にしていてはよい塗装作業はできません。塗る時は、身軽に動けて汚れてもよい服装で、帽子、手ぬぐい、長袖長ズボン、ゴム製手袋、運動靴などを着用します。

### 3 マスキングをしてから塗りましょう。

色がついて困る箇所は、塗る前にマスキングテープや新聞紙などで覆いをしておきましょう。マスキングをしないと、まわりについた色が落ちなくて困ったり、作業能率もダウーンします。

### 4 塗装面をきれいにしましょう。

ウエス、ハケでホコリと汚れを落とします。つなぎめなどは汚れが多いところですから特に念入りに。

### 5 ゆっくりと時間をかけて塗りましょう。

隅の方やつなぎめはさきに小さなハケで塗ります。その部分の塗装が厚くなるので、撥水効果が長続きします。1回目は木材の素地に吸い込ませるように、2度塗りで仕上げます。

## 取扱上の注意

### 使用上の注意事項

- 表示の用途、用法及び用量を必ず厳守して下さい。
- 保護具（マスク、ゴム手袋、長袖の作業衣等）を必ず着用してください。
- ジンマシン、カブレ等、過去に塗料、洗剤、薬剤等によるアレルギー症状を経験された人は薬剤を取り扱わないで下さい。
- 本剤を養魚池や井戸、河川、湖沼、下水等に飛散、流入の恐れるある場所で使用したり、捨てたりしないで下さい。
- 食品、食器、飼料、愛玩動物、観賞魚、庭木、草花等の植物、玩具などに薬剤がかからないようにして下さい。
- 蒸気を吸入しないよう、風通しをよくし、十分に換気して下さい。
- 引火性があります。火気のある場所では使用しないで下さい。
- 薬剤の取扱中は喫煙、飲食をしないで下さい。
- 木材、断熱材、プラスチック等に薬剤が付着した場合は、変形、変色する場合がありますので、薬剤がかからないようにして下さい。
- 使用後は石鹼で手や顔などをよく洗い、うがいをして下さい。
- 空の容器は他の目的に使用せず、適切に処理して下さい。
- 漏洩した場合には、砂、ボロ布、オガクズ等に吸着回収して下さい。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火剤をご使用して下さい。

### 保管上の注意事項

- 薬剤は移し替えたりせず、本容器のまま保管して下さい。
- 食品、容器、飼料等と厳重に区別し、火気、直射日光を避け、密閉し、小児の手の届かない、乾燥した冷暗所に保管して下さい。

### 応急処置

- 身体に異常を感じた時は、本剤の取り扱いを止めて下さい。
- 誤って飲み込んだときは、無理に吐かせず、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 目に入ったときは、直ちに流水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けて下さい。
- 皮膚に付着したときは直ちに石鹼水でよく洗い落として下さい。

標準塗布面積 ..... 5~7 m<sup>2</sup>/ℓ

標準塗装仕様

乾燥時間 ..... 8~12時間

ハケ、容器の洗浄 ..... ペイントうすめ液



大日本木材防腐株式会社

環境化学資材グループ

<http://www.d-m-b.co.jp>

本社 〒455-8680 名古屋市港区千鳥1-3-17

TEL(052)661-1531(代) FAX(052)651-3834

会津 〒965-0864 福島県会津若松市城西町8-61

TEL(0242)27-2438 FAX(0242)28-6455

四国 〒762-0004 香川県坂出市昭和町2-5-9

TEL(0877)46-4501 FAX(0877)46-2931

ご相談・お問い合わせは